

学術情報メディアセンターのホスティングサービス

Rental Server Web Hosting

since April 2005

本学の部局や団体等を対象に、
Webサーバおよびメールサーバ等の環境を提供します

- ★ CGIの利用は不要であれば、所属等で利用可能なドメイン名を利用したURLでホームページの開設ができる“ウェブホスティングサービス”を利用できます。
(初期設置費用：11,000円、月額費用：1,100円/月)
詳しくは、次のページをご覧ください。

<https://whs.cc.tsukuba.ac.jp/>

- ★ CGIも使いたい、構成員のメールアドレスも必要なら・・・
専用のサーバをご用意する“汎用レンタルサーバ”が便利です。

- ・基本サービスの各種機能を簡単な操作で設定可能です。
特殊な専門知識を必要とせずに、アカウント追加やメールリングリスト等の設定をウェブ上で操作できます。
- ・オプションサービスでは、ご要望の多い機能をサービス追加により提供しております。
- ・電源、ネットワーク、空調などの環境管理、および、基本ソフトウェアを含むサーバのシステム管理は学情センターにお任せください。
- ・レンタルサーバなので短期利用も可能です。(月単位で自動更新)

汎用レンタルサーバの料金表(税込)

汎用レンタルサーバの各種サービス	初期設定費用<*1>	月額費用<*1>
■ 基本サービス料金 (基本コース) 基本的なリソース <ul style="list-style-type: none"> ◎CPU: 2 core (vCPU) ◎Memory: 8 GB ◎Disk: 100 GB ~ 700GB 	55,000円	16,500円/月
■ オプションサービス料金	初期設定費用<*1>	月額費用<*1>
☆バーチャルドメインサービス	11,000円/URL	なし
☆複数ドメイン対応DNSサーバ	16,500円/ドメイン	なし
☆カスタマイズサービス <small>※ 御要望を伺い対応可能な場合は作業内容を見積もり、費用を提示します。 <small>※ リソースの追加もできます。ただし、物理的な上限があり、ご希望どおりの割り当てが難しい場合があります。 <small>リソースを追加する際は、数十分程度の一時的なサーバ停止を伴います。 <small>増量したディスクサイズは、減量できません。減量する場合は、仮想サーバの移行作業(有償)が必要です。</small> </small> </small></small>	初期設定費用<*1>	月額費用<*1>
追加可能なリソース <ul style="list-style-type: none"> ◎CPU 1 Core当たり 1,100円/月 ◎Memory 1GB当たり 440円/月 ◎Disk 100GB当たり 1,100円/月 		

- ★ お問い合わせ
学術情報メディアセンター ホスティング担当 (029-853-2457) まで
E-mail: hosting-service@cc.tsukuba.ac.jp
<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/service/rental-g/>

■ 基本サービス

★ 基本コース

- システム管理機能
ウェブ上での操作で基本的な設定ができるので、簡単にご利用できます。
・利用者用アカウントの一括登録・削除
・利用者用パスワード変更機能(システム管理者による強制変更も可能)
・アカウント毎のディスク使用量の制限(quota設定)機能 ※一括変更可
・管理者用アカウントやパスワードの変更機能
・システムの再起動・停止
- メールサーバ機能(ウェブメール、メールリングリストを含む)
・メールサーバ:メールアカウントをWebインターフェイスから自由に作成可能
・SSLによる暗号化経路でのメール送受信(SMTPS,POPS,IMAPS)※要認証
・別名(alias)の利用、メール転送や振り分けも可能
・ウェブメールの利用:ウェブブラウザを利用できれば海外など出張先等でもメール利用可能
・メールリングリスト:システム管理者によるML作成・カスタマイズ機能
・ディスク容量:100~700GB(ZFS機能により、システム&Web領域と相互に融通利用した合計値)<*3>
- Webサーバ機能
・組織等のコンテンツ配信可能
・個人用ページ開設(アカウント単位で公開・非公開の選択可能、.htaccess簡易設定機能)
・CGIも設置可能:Perl,Ruby,PHP
・コンテンツの更新はFTPを利用(SCP,SFTP接続も可)<*2>
・ディスク容量:100~700GB(ZFS機能により、システム&メール領域と相互に融通利用した合計値)<*3>
・httpsでの利用
※SSLによる暗号化の際に必要なサーバ証明書は、第三者機関から取得します。
(サーバ証明書の取得費用は、汎用レンタルサーバの基本料金に含まれております。)
・サイト用コンテンツのアクセス統計機能 ※必要に応じてご依頼ください。
- DNSサーバ機能
・組織等のDNSサーバとして利用可能です。
※DNSサーバの登録が別途必要となります。詳しくは、汎用レンタルサーバ担当まで。
「DNSサーバ登録・変更シート」をネットワーク管理委員会へ申請が必要です。
- ファイルサーバ機能(WebDAV)
・個人用スペースとして、各アカウント専用のファイルサーバとして利用できます。
・共用スペースとして、ファイル交換・共有に利用できます。(管理者が任意に登録可能)
- データベースの利用 ※MySQLもしくは、PostgreSQLのどちらか選択可能
・MySQLを利用の場合は、phpMyAdminを利用(ウェブ上でDB構築・操作可能)
・PostgreSQLを利用の場合は、phpPgAdminを利用(//)

■ オプションサービス

- ☆ バーチャルドメインサービス ※個人用ページ(~/ユーザー名/)としての利用は不可
・基本サービスとは別のURLでウェブサーバを利用可能
- ☆ 複数ドメイン対応DNSサーバ
・基本サービスとは別ドメイン名でのDNSサーバとして運用可能
- ☆ カスタマイズサービス
・利用者の皆様の御要望を伺い、対応可能な場合は作業内容を見積もり、費用を提示します。

- *1 消費税の変更に伴い、費用も変動します。
- *2 汎用レンタルサーバでは、セキュリティポリシーとしてTELNETやSSH接続はできない仕様となっております。(シェル環境でのコマンド実行などは不可ですが、コンテンツのアップロード等は可能)
- *3 汎用レンタルサーバは、全学計算機システムで導入した仮想環境を利用しています。仮想マシン(1台)を占有使用して、耐障害性が飛躍的に向上した仮想環境をご提供しています。リソースを効率的に使用するため、割り当てるディスク容量は、段階的に100GB単位で追加します。ディスクを追加する際は、数十分程度のサーバ停止を伴います。基本サービスのディスク容量の上限値は700GBです。それ以上の容量を必要の場合は、ご相談ください。